

3年生対象 主な奨学金事業の概要について

3年生対象の主な奨学金です。こちらは令和7年度のものです。次年度の募集の有無や募集時期、奨学金の額に変更がある場合もありますので、参考として御覧ください。募集案内は教室掲示・ホームページ掲載等でお知らせしています。

このほかに大学独自の奨学金が設けられていることもあります。検索してみてください。

【1】

No.	名称	要件（成績、所得等）	奨学金額	返還										
1	日本学生支援機構 給付奨学金 ☆他奨学金と併用可 ☆「修学支援新制度」とは 給付奨学金と授業料等減 免の2つの支援のこと。 この2つを併せて利用す ることを想定しているた め、授業料等減免のみを 利用したい場合も給付奨 学金と授業料等減免を併 せて申請する必要があり ます。（「奨学金相談セン ターQ&Aより」）	<p>◆募集期間：4月～7月末頃。例年10月に予備回有 り。※在学採用あり（進学後に進学先で募集）</p> <p>◆成績：3.5以上または学習意欲や進学目的等が認められ ること。</p> <p>◆家計基準（収入基準・資産基準）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入基準：住民税所得割が非課税の世帯およびそれ に準ずる世帯。 ・資産基準：あり。 <p>◆多子世帯（保護者が扶養している子どもが3人以上のご 家庭、成績は3.5以上）にあたる方で、進学先で授業料 等減免申請を希望する場合、給付奨学金申請を行い、日 本学生支援機構の多子世帯の判定を受ける必要があります。</p> <p>なお、給付奨学金の対象になるかは家計基準で判定され ます。対象になるか不明の場合や対象にはならないが奨 学金も必要な方は＜貸与奨学金＞も検討すると良いかと 思います。</p> <p>＜給付・貸与とも＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本学生支援機構ホームページに返還シミュレーション・ガイ ダンス動画等便利なコンテンツがあります。 	<p>◆国公立大（第I区分月額）</p> <table> <tr><td>自宅通学</td><td>29,200円</td></tr> <tr><td>自宅外通学</td><td>66,700円</td></tr> </table> <p>◆私立（第I区分月額）</p> <table> <tr><td>自宅通学</td><td>38,300円</td></tr> <tr><td>自宅外通学</td><td>75,800円</td></tr> </table> <p>※世帯の所得金額に基づく区分に 応じて支給金額が変わります。</p> <p>※第一種奨学金と併用する場合、 第一種奨学金の月額が調整される ことがあります。</p>	自宅通学	29,200円	自宅外通学	66,700円	自宅通学	38,300円	自宅外通学	75,800円	△返還不要		
自宅通学	29,200円													
自宅外通学	66,700円													
自宅通学	38,300円													
自宅外通学	75,800円													
2	日本学生支援機構 貸与奨学金 ☆他奨学金と併用可	<p>◆募集期間：4月～7月末頃。例年10月に予備回有 り。※在学採用あり（進学後に進学先で募集）</p> <p>◆成績：第一種奨学金…3.5以上（住民税非課税世帯・生 活保護受給世帯・社会的養護を必要としている 生徒を除く）</p> <p>◆家計基準：</p> <p>目安（4人世帯の保護者所得合計）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一種第二種併用貸与：給与所得 → 743万円以下 ：給与所得外 → 506万円以下 ・第一種奨学金：給与所得 → 803万円以下 給与所得以外 → 552万円以下 ・第二種奨学金：給与所得 → 1,250万円以下 給与所得以外 → 892万円以下 <p>◆奨学金決定後、貸与中でも貸与月額や保証制度等を変 更できます。</p>	<p>◆第一種奨学金（利子なし）</p> <table> <tr><td>国公立大（最高月額※）</td><td></td></tr> <tr><td>自宅通学</td><td>45,000円</td></tr> <tr><td>自宅外通学</td><td>51,000円</td></tr> </table> <p>私立大（最高月額※）</p> <table> <tr><td>自宅通学</td><td>54,000円</td></tr> <tr><td>自宅外通学</td><td>64,000円</td></tr> </table> <p>◆第二種奨学金（利子あり） 2万円～12万円</p> <p>◆入学時特別増額貸与奨学金（利 子あり） 10万円～50万円</p> <p>※最高額の利用には併用貸与の家 計基準を満たすことが必要</p>	国公立大（最高月額※）		自宅通学	45,000円	自宅外通学	51,000円	自宅通学	54,000円	自宅外通学	64,000円	<p>◆返還必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一種：所得連 動方式または定額 返還方式 ・第二種・入学時 特別増額貸与奨学 金：定額返還方式 <p>◆返還が難しいと きの救済制度があ ります。</p>
国公立大（最高月額※）														
自宅通学	45,000円													
自宅外通学	51,000円													
自宅通学	54,000円													
自宅外通学	64,000円													
3	青森県育英奨学会 大学入学時奨学金 ☆他奨学金と併用可 ＊7月頃募集	<p>◆成績：4.0以上 児童養護施設等入所者等は3.5以上</p> <p>◆所得：生活保護受給世帯もしくは住民税非課税世帯、 児童養護施設等入所者</p> <p>◆募集人員：30名</p>	<p>◆大学入学時に 上限60万円（10万円単位） ※無利子</p>	<p>◆貸与終了翌月か ら起算して1年経 過後8年間で返還</p> <p>■返還免除あり</p>										
4	青森県育英奨学会 大学奨学金 ★併用：他貸与奨学金と は不可。他給付奨学金と はあ可 ＊12月頃募集	<p>◆成績：4.0以上</p> <p>◆所得：「高等学校等就学支援金制度」の収入のめやす (年収910万円未満世帯)と同額。</p> <p>◆採用人数：90人</p>	<p>◆月額：44,000円 ※無利子</p>	<p>◆貸与の終了した 翌月から起算して 1年経過後の8年 間で返還</p>										
5	青森県学生寮について ＊10月頃募集	<p>◆男子のみ募集</p> <p>◆学生寮の所在地：東京都小平市鈴木町一丁目103-1</p>	<p>＊必要経費…入寮費 30,000円、寮費 30,000円（月 額）、食費1食 550円、電気料は実費</p>											

【2】

No.	名称	要件(成績、所得等)	奨学金額	給付/貸与
1	一般財団法人あしなが育英会大学・専門学校奨学生予約募集	4月案内到着。対象:保護者等が病気や災害、自死などで死亡、または著しい障害認定を受けている家庭の子ども。	大学:月額一般4万円、月額特別5万円 専門学校:月額4万円	貸与型(無利子)
2	公益財団法人伊藤謝恩育英会	4月案内を着。指定大学有り。個人申込み。	入学一時金40万円、月額7万円	給付型
3	一般社団法人あい育英会あおもりゆめ奨学金	4月下旬案内を着。各校1名までの申込み。	月額7万円、初回は準備金を含む30万円	給付型
4	読売育英奨学生	4月下旬案内を着。新聞奨学生制度。他奨学金と併用可能。個人申込み。	月額給付額:勤務体系により異なる	給付型
5	公益財団法人三浦財団奨学生	5月案内を着。指定大学有り。各校から3名まで申込み。	基本月額(最低)3万円。 ※26年度は7万円	給付型
6	公益財団法人日本教育公務委員弘済会青森支部日教弘大学給付奨学生	5月案内を着。1校1名まで。世帯収入400万円未満。	月額3万円	給付型
7	十和田市立病院薬剤師修学資金貸与制度	6月、病院担当者よりチラシ受け取り。案内は「広報十和田」にも掲載しているとのこと。薬局見学は通年。個人申込み。	月額10万円	貸与型 ※返還免除の制度有り
8	公益財団法人キーエンス財団奨学生	6月案内を着。併用:他貸与奨学金可・他給付奨学金不可。個人申込み。	月額10万円	給付型
9	公益財団法人那須記念財団奨学金	6月案内を着。募集人数:10人程度。対象:児童養護施設等、ひとり親家庭、障害等のある生徒。	月額75,000円	給付型
10	ビヨンドトウモロージャパン未来スカラシッププログラム	7月案内を着。年間を通じて国内外で開催されるプログラムへ参加が出来る方。対象:両親を亡くした、ひとり親家庭、児童養護施設等、生活保護世帯の生徒。	年額50万円	給付型
11	一般財団法人滝川グループ奨学金財団	8月案内を着。「理美容師を目指す学生向け奨学金」。募集人数:12名	年額50万円(2年間)	給付型
12	青森県社会福祉協議会_介護福祉士奨学金等貸付予約の募集	8月下旬案内を着。介護福祉士または社会福祉士養成施設へ入学する方に対する修学資金等の貸付。 希望する生徒へ予約表を配付。 申込先:青森県社会福祉協議会	修学資金、入学準備金、就職準備金、国家試験受験対策費用(介護福祉士のみ)	貸与型 ※養成施設卒業後、1年内に資格登録し、青森県内において一定期間従事すると返還が免除されます。
13	公益財団法人コカラ教育・環境財団奨学金	9月案内を着。個人申込み。給付人数:20人。経済的支援を必要とする方。他奨学金との併用可。	月額2万円	給付型
14	公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金	9月案内を着。医学科・看護学科の課程に入学し、経済的理由により学費の支払いが困難であると大学等が認めた学生。(進学後の申込み)	医学生:月額5万円、看護学生:月額3万円	給付型
15	公益法人ブルボン吉田記念財団奨学金	10月案内を着。募集人数:30名。他奨学金との併願可。	月額:3万円	貸与型(無利子)
16	母子(父子・寡婦)福祉資金予約貸付案内	10月案内が到着。希望する生徒に案内チラシを配付。 申請受付場所:上北福祉事務所	修学支度資金、修学資金を貸与	貸与型
17	日本通運交通遺児等支援奨学金	11月案内を着。対象:保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭の生徒。月額の一部給付あり。	月額2~4万円、入学一時金20~60万円	貸与型
18	一般社団法人青森県教育厚生会奨学生	11月下旬案内を着。成績:3.0以上。対象:学資の負担が困難と認められた生徒。採用人員:40名程度	貸与額100万円(在学期間をとおして1回のみ貸与)	貸与型

【3】各市町村、社会福祉協議会、Webページで確認してください。

※	市町村奨学生	各市町村の広報紙などに掲載されていると思います。		
※	教育支援資金(生活福祉資金貸付制度) *市町村社会福祉協議会に相談	◆生活福祉資金の一つで、経済的理由で進学をあきらめることなく、安心して学ぶための貸付制度。住民税非課税世帯、高齢者世帯、障害者世帯等対象。 ※無利子	◆大学月額65,000円以内 ◆修学支度金500,000円以内	◆措置期間(卒業後6ヶ月以内)経過後20年以内に返還
※	青森県の医師修学資金として「青森県医師修学資金」が、また、獣医師を目指す高校生対象の「青森県獣医師職員養成修学資金制度」があります。(進路指導部にも案内は届きますが、Webページで確認してください)			

★こちらの一覧表についてのお問い合わせは 奨学金担当:教務部 岩城までお願いします。